

旅行記



私はこれまで、年に2回ほどガイドを利用して、出雲、熊本、松本、東京、伊豆などを訪ねる旅を体験してきました。

私が決めた行き先、行程に従って電話での問い合わせなどは、ガイドさんに手伝ってもらったこともありました。

私の話し方では、慣れない相手では聞き取りにくいこともあるからです。

旅に出て先ず感ずるのは、それぞれの土地の人情です。車いすの私を見かけると、さりげなく道を譲ってもらえたり、その土地土地の言葉のおかげかもしれませんが、温かい言葉で話しかけられたりしました。

車いすの直前を横切る方もいるようなせわしない大阪では、なかなか味わえない感覚でした。

以前は私のような者には、旅は不可能とっていました。しかし、今は制度も整いつつあって、ありがたく思っています。ただ、宿に入っている間の手伝いには、まだ制度が適用されていないことが、少し辛く感じています。

これからもこの体が許す限り、生まれたこの世界を見たり、新しい人と出会ってゆきたいと思います。

前穂通信

まえほ通信

発行日

2014年4月1日

発行元

自立センター前穂
〒569-1022
高槻市日吉台
1番町21-18
072-689-8600



⚠ 4月の法改正に関して

昨年「自立支援法」から「障害者総合支援法」に変わり、この4月から新たに改正が行われました。3月24日には、市の福祉指導課、障がい福祉課による研修会がもたれました。前穂においても、新制度スタートに合わせて、急ピッチで人員体制等の変更および、新制度移行に伴う行政提出書類の作成を進めております。

又、「高槻市暴力団排除条例」の施行に伴う指定基準の改正もあり、期限は同じ4月末です。

これにより、ご迷惑をおかけする事もあるかもしれませんが、日頃、皆様に提供させて頂いているサービスは公的サービスであるが故に、課せられた責任もあります事をご理解頂き、ご容赦頂きたいと存じます。